

<評価項目表>

| 審査項目 | | 企画提案書に記載する事項 | 評価の視点・ポイント | 配点 |
|-------------|-------------------------|---|--|-----|
| 本事業に対する基本方針 | | <ul style="list-style-type: none"> ・事業目的への理解と提案の方向性 ・交通事業者の現状に対する認識、課題分析及び提案コンセプトの妥当性 ・全体スケジュール、具体的な支援プロセス（課題把握から解決まで） | ①福岡県内路線バス・タクシー・地域鉄道事業者（以下、「交通事業者」）の現状認識と課題分析が的確であり、提案コンセプトや目標設定が事業目的に合致しているか。 ②本事業の目的である持続可能な人材確保、人材育成、人材定着への理解度が深く、それに基づいた提案となっているか。 ③提案された計画が現実的で達成可能なスケジュールであり、具体的な支援プロセスが明確であるか。 | 15 |
| 業務遂行体制・運営能力 | | <ul style="list-style-type: none"> ・業務遂行に係る事務局の体制（人員配置、役割、県との連絡調整体制、協議記録に関する体制） ・過去の類似業務（人材育成、採用支援、定着支援、コンサルティング業務等）の実績一覧と成果 | ①本業務を円滑に遂行できると認められる十分な知識・経験等を有している人員が確保されているか。 ②業務責任者のもと、各業務の連携などにおいて組織を円滑に運営できる体制となっているか。 ③過去実績が本事業の性質と合致しており、その実績が豊富かつ優れているか。 | 15 |
| 具体的な業務内容 | アドバイザーの選定 | <ul style="list-style-type: none"> ・提案するアドバイザーの経歴、専門分野及び支援体制 | ①提案されたアドバイザーが、人材確保・育成・定着に関する豊富な支援実績を有しているか。 ②採用市場分析、求人媒体運用、応募者獲得戦略、定着を促す組織・制度設計といった専門領域において、深い知見を有しているか。特に地域公共交通業界の特性や慣習、課題に対する理解度が深いか。 ③想定される課題 ・人材確保（採用戦略、求人媒体活用） ・人材育成（研修、キャリアパス） ・人材定着（評価制度、ワークライフバランス） 等の主要な専門領域を網羅する体制となっているか。 | 25 |
| | 広報及び利用促進策 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者に対する利用促進施策 ・効果的な周知方法 | ①本事業の活用を促すための施策は、交通事業者や業界の特性を踏まえた効果的な内容となっているか。 ②本事業の周知方法は、提案する利用促進施策と合わせ、交通事業者の関心を引き出す方法となっているか。 | 20 |
| | アドバイザーによる支援内容、期待される事業効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・採用、育成、定着に関する具体的かつ効果的な支援策 ・継続的な支援の具体的な方法、頻度、内容 ・仕様書に定められた内容以外で、事業目的達成に貢献する独自の提案とその効果 ・支援可能対象事業者数 | ①提案された支援策は、実情に即し、継続して伴走するものであって、交通事業者が取組可能なものとなっているか。また、課題解決に効果的であると見込まれるか。 ②継続的な支援体制が明確に提示され、その実行可能性が担保されているか。 ③独自の提案があり、それが本事業の目的達成に資するか。 ④提案された支援策と支援可能対象事業者数（10社以上）はバランスの取れたものとなっているか。 | 25 |
| | | | 合計 | 100 |